

主な内容

年末のご挨拶
地域連携防災訓練

野津田町内会は、会員相互の親睦と、明るく住みよい環境づくりに協力し合い、もって地域の発展と福利の増進を図ることを目的とする。（ホームページより）



年末のご挨拶



寒さが一段と厳しくなってきましたが、会員のみなさまはいかがお過ごしでしょうか。

今月、野津田町内会では、この時期には開催されることのなかった防災イベントを行いました。（詳細については、次号で触れます）

今年、能登の震災や水害をはじめ、各地で甚大な災害が報じられました。町内会としても、みなさまの安全を守るうえで、日頃の備え、そして、町田市、他の町内会や団体との連携の強化を進めているところです。

先月、国士舘大学楓の杜キャンパスで開催された「地域連携防災訓練」と大蔵町内会の「避難施設開設訓練」に、それぞれ参加してきました。どちらの訓練も、「体験」「実践」することを目的としており、いざ、火災が発生した時、地震が起きた時、断水した時、けが人が出た時、避難所が開設された時・・・どうするのがベストな選択なのか、を考えさせられる非常に有意義な訓練でした。

12月8日、野津田町内会の防災イベントも、「体験」することを重視したものでしたが、こうしたイベントをきっかけに、ぜひみなさまも、いざという時の備えについて考えていただければ幸いです。

令和6年、最後の「町内会たより」になります。みなさま、くれぐれもお体にお気をつけて、よいお年をお迎えください。

会長 石阪 督規



地域連携防災訓練のご報告

11月17日(日)に、町田市指定避難広場の「国土舘大学楓の杜キャンパス」にて晴天の下、「地域連携防災訓練」が行われました。この防災訓練は、国土舘大学と近隣自治会(袋、袋ヶ丘住宅、山王ガーデン、やくし台)の共催で実施されました。訓練は会場内の4つのエリアで、町田消防署、町田市役所防災安全部、国土舘大学防災研究所の方々の指導のもと、下記内容で実施されました。

- ・受付テント : 避難者受付訓練
- ・町田消防署ブース : 煙体験訓練、消火器訓練、スタンドパイプ訓練
- ・町田市役所ブース : 炊き出し訓練(アルファ化米試食)、ビデオによる防災講和
- ・国土舘ブース : 救命訓練(心肺蘇生法、AED体験)、応急手当訓練

訓練実施にあたり、テントや受付机などの備品設置、訓練器具の運搬、参加者の誘導などを、同大学サッカー部員の学生及び各自治会の役員が行いました。

近隣とはいえ普段交流することが少ない自治会の役員同士、また学生の皆さんとの交流が図れる貴重な機会となりました。

防災担当 平田 順一



町内会のホームページ

町内会からのお知らせ・各種様式、町内会たよりを下記URLか右のQRコードからご覧ください。
アイデア・ご意見・ご要望等についてはお問い合わせフォームをご利用ください。

URL : <https://nozutamachi.com>

町内会の活動を「いちのいち」にて配信中

「いちのいち」のご利用には、スマホやパソコンでの登録が必要です。

URL: <https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/community/cyonaikai/ichinoichi.html>



仲間を増やす活動にご協力をお願いします。

現在入会率は、約半数です。総務省も町内会活動を充実するための政策を推進しています。ご近所の方々へのお声がけをお願いします。